炊飯器
KH-SK100
取扱説明書

Ver 1.0.4

●この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
●この取扱い説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
●取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

目次

1.はじめに　・・・・・1

安全上の注意　・・・・・2
本製品使用上の警告　・・・・・3
本製品使用上の注意　・・・・・4
電源・電源コード使用上の警告　・・・・・5

2.外観説明　・・・・・6

外観と仕様　・・・・・6

3.使い方　・・・・・7

ご飯を炊く下ごしらえ　・・・・・7
メニュー選択　・・・・・9

4.困ったとき　・・・・・13

故障かな？と思ったとき　・・・・・13

1.はじめに

安全上の注意

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。

警告　『死亡または重傷を負うおそれがある』内容を示します。

注意　『人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生』が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

一般禁止
その行為を禁止します。

火気禁止
外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。

接触禁止
特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。

分解禁止
分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。

水ぬれ禁止
本体を水につけたり、水にぬらすことをなどしない。
漏電による感電や発火の可能性を示します。

ぬれ手禁止
＊ぬれた手で電源プラグ抜差しをしない。
＊ぬれた手で電源スイッチを触らない。感電や事故の原因

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

本製品使用上の警告

警告

■煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本機の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。

■雷が鳴り出したら、本機や本機に接続されているケーブル類（電源コード）に触れたりしないでください。また、
機器の接続や取り外しを行わないでください。
落雷による感電の恐れがあります。

■異常・故障時には直ちに使用を中止してください。
■すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検・修理を依頼してください。
■電源プラグやコード、本体が異常に熱くなる。
■コゲ臭いにおいがしたり、異音や異常な振動する。
■ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。
窒息事故などを起こす恐れがあります。

■本機を改造・分解しないでください。
感電・発煙・発火の原因になります。

■本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。
発熱・発火・破裂の原因になります。

■子供だけで使用しないでください。
乳幼児の手の届く所で使用・保管をしないでください。
感電や怪我、小さな部品を誤って飲み込み窒息などの恐れがあります。

■高温部分に触れない
内なべ、水蒸気噴出口など高温部に使用中、使用後は触れないでください。やけどの原因になります。

本製品使用上の注意

注意

■不安定な場所で使用しないでください。
落下によるけがや製品の破損の原因になります。
■水のかかる所や火気の近くで使わないでください。
変色・変形・感電・火災の原因になります。
■壁や家具の近くで使わないでください。
壁や家具の汚れの原因になります。

■炊飯中に移動しないでください。
けがや破損の原因になります。

■空(食材なし)の状態で運転しないでください。

■調理中に蓋をあげないでください。

■移動させる際には、電源プラグを抜いて移動してください。
落下によるけがや製品の破損の原因になります。

電源・電源コード使用上の警告

警告

■電源プラグは根元まで、確実に差し込んでください。
発煙・発火・火災の原因になります。

■電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・つけ根の部分を無理に曲げない
・重いものを載せない
・布などでくるまない
・屋外で使用しない
・水などの液体がかかる場所で使用しない
発煙・発火・火災・感電の原因になります。

■破損した電源コードは使用しないでください。
電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。

■電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態で本機を使用しないでください。定期的にほこりを取り除いてください。
火災の原因になります。

■ぬれた手で電源プラグの抜差しはしないでください。
ぬれた手で触ると、感電の原因になります。

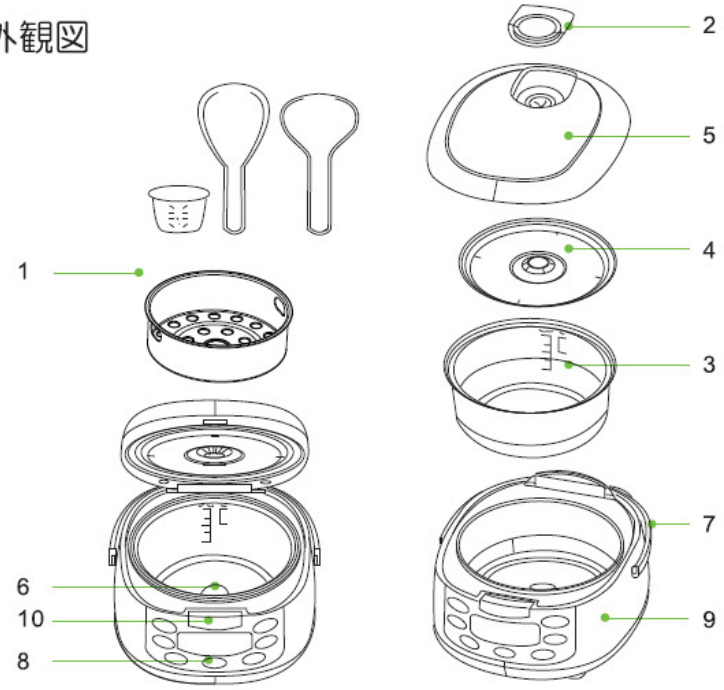
■定格電圧以外で使用しないでください。
■タコ足配線にしないでください。
電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災の原因になります。

■長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。
（内釜を取り出しただけでは、電源は切れません）

2.外観説明

外観と仕様

外観図



〈各部名称〉

①：付属品：しゃもじ、計量カップ、オタマ、蒸し器
②：水蒸気ガイド（取外し可）
③：内釜
④：内蓋
⑤：外蓋
⑥：熱板センサー
⑦：ハンドル
⑧：操作パネル
⑨：本体
⑩：フックボタン

〈仕様〉

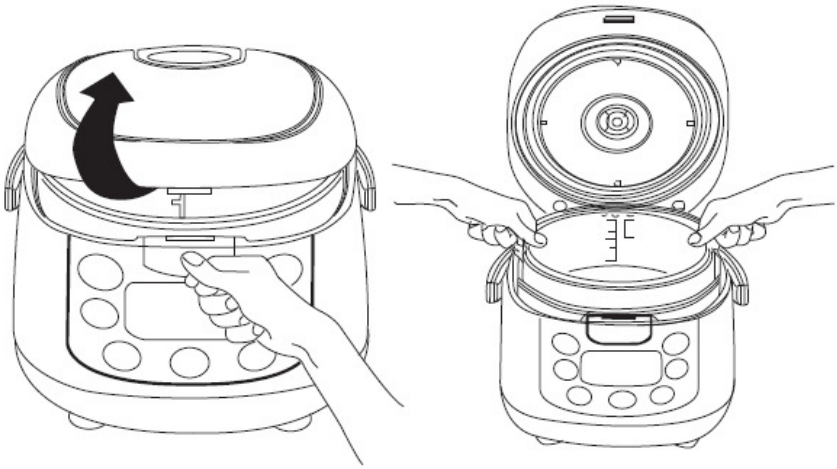
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	400W
機能	5機能 (炊飯,お粥,雑炊,ヨーグルト,ケーキ)
釜サイズ	直径160(mm)
コード長	約1.1m
本体サイズ	270x220x204 (mm)
重量	2.2KG

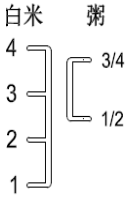
〈家庭用品品質表示法に基づく表示〉

最大炊飯容量(L)	0.54
区分名	E
蒸発水量(g)	34.4
年間消費電力量(kWh)	48.6
一回当たりの炊飯時消費電力量(Wh)	103.3
一時間当たりの保温時消費電力量(Wh)	12.2
一時間当たりのタイマー予約時消費電力量(Wh)	1.8
一時間当たりの待機時消費電力量(Wh)	2.2

3.使い方

ご飯を炊く下ごしらえ





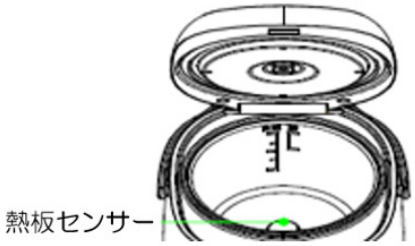
■炊飯器を開けて、内鍋での目盛を確認してください。
目盛の『白米』はお米、『粥』はおかゆを作る時の
カップ数と水を入れる分量になります。
■お米を計る計量カップは１カップ１５０ｇになります。

注意：お米を計る時は**必ず付属品の計量カップ**を
ご使用ください。

■米を研ぐ時はなるべく、内釜以外の容器を使用してください。
内釜で研ぐと内釜に傷がついたり、コーティング剥れ、内釜変形など
の原因になります。
■研いだお米を内釜に移してメモリにあわせて水を入れてください、
出来上がりの硬さについて自分でお好みで水分を調整してください、
但し、目盛を越えないようにお願いします。

■お米を計る時は左の写真のようにすりきりで１杯に
なります。

ご飯を炊く下ごしらえ



■電源をいれるまでの手順：

ⅰ：内釜の外部を乾いた布巾で、水分をよく拭いてから本体に
セットしてください。(特に底面に水滴や異物が付いて無いか確認
して、取り除いてください。)

ⅱ：内釜が熱板センサーにキチンと接触しているか左右に軽くまわして
ご確認ください。

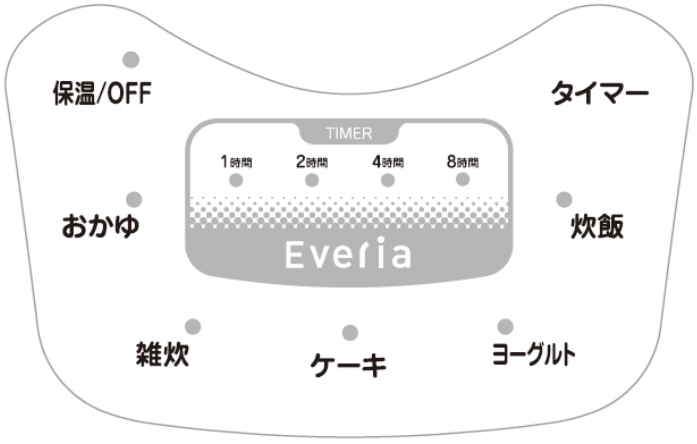
ⅲ：外蓋を『カチッ』となるまでフタをしめてください、この時
フックボタンに触れないように気をつけてください。

ⅳ：最後に電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込んでください。

注意：ⅰ～ⅲまでの手順が終わる前に電源プラグはコンセントに
差し込まないでください。
（内釜を取り出しただけでは、電源は切れません）

注意：短時間の停電ですと、引き続き炊飯を開始しますが、うまく
炊けないことがあります。
長時間停電しますと、設定がリセットされ炊飯がうまく炊けない
ので、最初からやりなおしてください。

メニュー選択

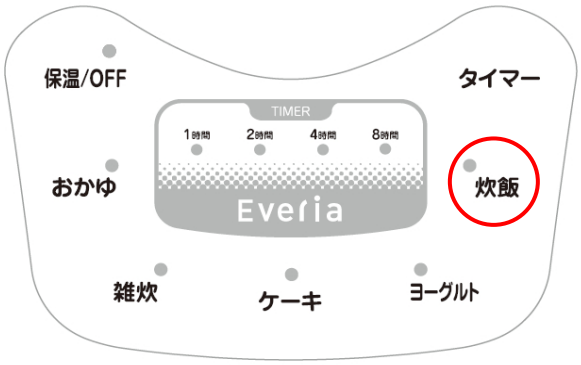


色んな使い方の目安

種目	米/杯	米/重さ	水位線	人数	炊飯時間
炊飯	3	600ｇ	3	2~3	５０分
ケーキ	-	最大 450ｇ		2~3	５０分
雑炊	3/4	600ｇ	3/4	2~3	９０分
ヨーグルト	-				８時間
おかゆ	3/4	110ｇ	粥の目盛	2~3	９０分

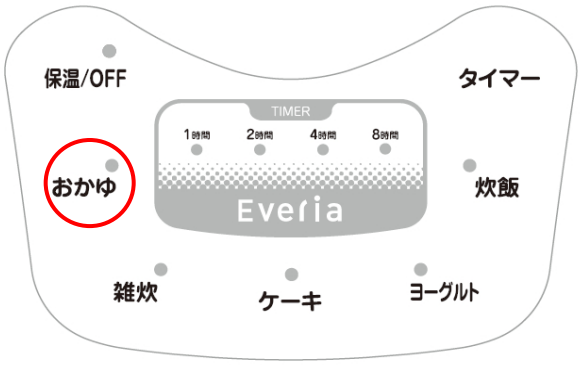
調理の準備
■付属の計量カップをご使用ください。すりきり１杯で１５０ｇです。
■内釜にキズや破損を防ぐために、お米は別容器で研いでください。
■研いだお米を内釜に移してメモリにあわせて水の分量を入れてください。（水を入れたら、お米を平らにしてください。）
■内鍋を本体にいれてください。左右少しに動かして熱板センサーに接触していることを確認してください。
■フタをしめて電源プラグを差し込んでください。

炊飯



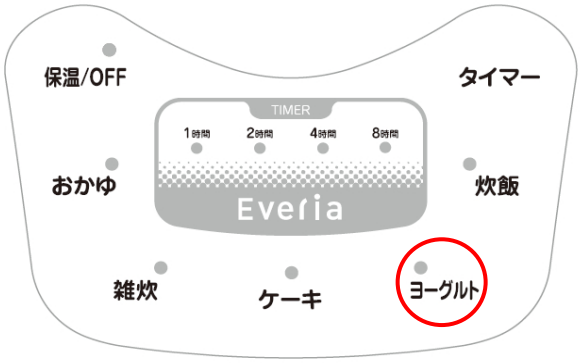
■内釜の『白米』の目盛にあわせて適量の水をいれてください。
■『炊飯』ボタンを押してください、ランプが5秒点灯後に
炊飯を開始します。
■ご飯が炊き上がりましたら、5回アラームが鳴り保温のランプが点灯し
保温状態に入ります。
■『タイマー』について『炊飯』を押したら『タイマー』ボタンを
押してください。１、２、４、８時間後に出来上がり時間を予約する
ことができます。

おかゆ



■内釜の『粥』メモリにあわせて適量の水をいれてください。
■『おかゆ』ボタンを押してください、ランプが5秒点灯後に
調理を開始します。
■調理が終わりましたら、5回アラームが鳴り保温ランプが点灯し
保温状態に入ります。
■『タイマー』について『おかゆ』を押したら『タイマー』ボタンを
押してください。２、４、８時間後に出来上がり時間を予約する
ことができます。

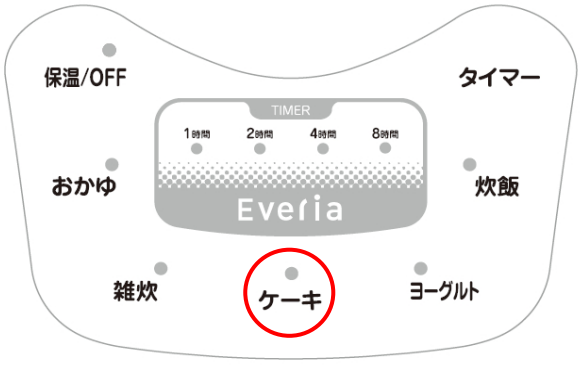
ヨーグルト



■手順

例：①プレーンヨーグルト１００ｇ、②生クリーム150ｍｌ
③牛乳８００ｍｌ
①～③をボールで均一になるまでかき混ぜます。
ボールから内鍋に移してください。本体に内釜をセットしフタをしめ、
ヨーグルトボタンを押してください。完成後自動的に電源が切れます。
出来上がりましたらすぐ召し上がるか、冷蔵庫に入れて冷やして
お好みでジャムや蜂蜜をかけるとさらにおいしく召し上がれます。

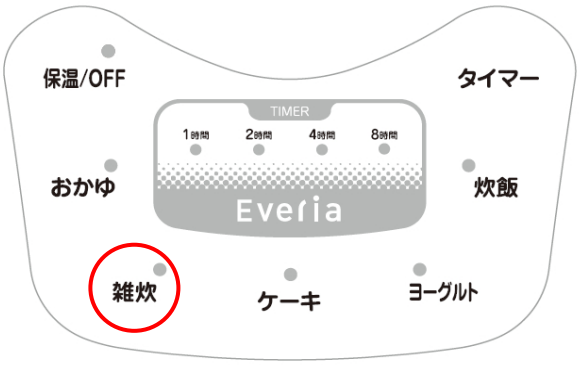
ケーキ



■手順

例：卵2個、スポンジケーキミックス２００g、牛乳、バターを用意する。
卵２個をボールに入れ、牛乳を入れてかき混ぜます。
次にスポンジケーキミックスを入れてさらに良くかき混ぜます。
均一になりましたら、内釜にバターを塗り、かき混ぜたボールから
生地を内釜に移してください。
本体に内釜をセットをしてフタしめ、ケーキボタンを押してください。
完成後自動的に保温に入ります。
お釜を取り出すときには、やけど等しないように気をつけてください。

雑炊



■手順

例；鮭：１００ｇ(切り身)、お米：1カップ、三つ葉：少々を用意する。
お米を研いで、粥の下のメモリまで水量を入れて、鮭は付属の
蒸器に入れて内釜にセットをしてください。
フタをしめ、雑炊ボタンを押してください。
完成後自動的に保温になります。
鮭をほぐして、お好みの大きさに切った三つ葉を内釜に入れれば
完成です。

■『タイマー』について『雑炊』を押したら『タイマー』ボタンを
押してください。２、４、８時間後に出来上がり時間を予約する
ことができます。

■蒸器は左の写真のようにセットをしてください。
蒸器に入れる食材が内蓋に当たらないように
気をつけてください。
一度に沢山の食材をいれすぎますと、上手く
調理されない恐れがあります。

4.困ったとき

故障かな？と思ったとき

【やわらかい（べたつく）】

●お米や水は、正確にはかりましたか？
●割れ米が多く混ざっていませんか？
●長時間水に浸していませんか？（長時間の予約炊飯など）予約炊飯のときは、水を少なめにしてください。（目盛線より１mm程度）
●お米をお湯で研いでませんか？
●炊き上がったあと、すぐにほぐしましたか？
●洗米後にざるに上げ、お米にひびが入っていませんか？
●かためのごはんがお好みですか？水を少なめにしてください。
（目盛線より１mm程度）

【硬い（芯がある）】

●お米や水は、正確にはかりましたか？
●お米の種類（銘柄や産地など）保存状態により、炊き上がりが異なることがあります。
●内鍋を本体にセットしたときにかたむいてませんか？
●水平な所で水位をあわせましたか？
お米の量が多い、水の量が少ないと硬くなります。

【焦げる】

●精米や洗米は、充分おこなっていますか？
●熱板センサー、内釜底、汚れや異物は付いてませんか？
●割れ米が多く混ざっていませんか？
●調味料を入れて炊いていませんか？（炊込みごはんなど）

【乾燥する】

●水蒸気ガイドが正しく装着されてフタをしめましたか？
●水蒸気ガイド、内蓋、熱板センサー、内釜底、汚れや異物は付いてませんか？
●長時間保温をしていませんか？

株式会社　カイホウジャパン
〒192-0903 東京都八王子市万町　１０－１
TEL：042-686-3645（サポートセンター）
受付時間：月～金曜日（祝祭日除く）10時～17時